

プリント图案を描く

图案を完成させる。

图案を完成させるには用紙に触れていない部分のモチーフとコピーした用紙を Delete する。
次に用紙の内側の部分のモチーフの位置を微調整したり、
空間があまりにも空いている場合にはそこにモチーフを配置する。
この時決して用紙の外にはみ出す様な配置の仕方をしてはいけない。
用紙の外にはみ出した場合柄が繋がらなくなってしまう。

自由に移動出来るのはあくまで用紙の内側のみである！！

それでも、場合によっては用紙の外側のモチーフを移動しないと
どうしてもバランスが悪い場合があるそこで外側を移動しても柄が繋がる方法を説明しよう。

まず A のモチーフ同士は同じものである。この 2 つのモチーフは同じものであり
既にこの状態で上下は繋がっていることから A のモチーフを選択ツールでクリックし
更に Shift を押しながらもう一方の A のモチーフをクリックする。
すると A のモチーフ同士が同時に選択されるのでこの状態で移動すれば
同じ位置関係で移動するのでどのような場所に移動しても
A のモチーフに関しては繋がった状態を保てるのである。

同様に他のモチーフも移動すれば用紙からはみ出した部分も繋がったままレイアウトの変更が可能であるが、
間違いやすい方法でもあるので最初のうちはなるべくこの方法は避けたほうが良い。

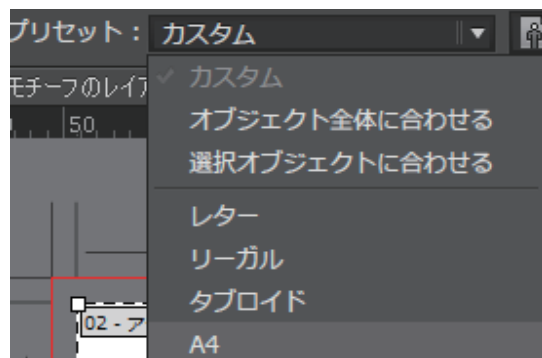
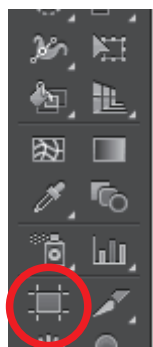
次に图案の完成方法を説明する

背景の用紙（四角形）とモチーフがもし別のレイヤーであれば图案全体を選択ツールで囲み
右クリックでグループを選択すると同一のレイヤーとなる。
そのまま右クリックでグループ解除を選択する。
この時必要以上にグループ解除を行うと花のモチーフもバラバラになってしまうので注意する必要がある。
最初から同一のレイヤーに描かれている場合はこの作業は不要である。

背景の用紙を選択し編集メニューからコピーを選択する。
更に編集メニューから全面ペーストを選択すると用紙の真上に同じ用紙がコピーされるので
そのまま右クリックで重ね順から最前面を選ぶ。
全体を選択ツールで囲み直してから右クリックでクリッピングマスクを選ぶ。

自動選択ツールで色窓を選択しそれぞれの色を調整する。
プリント图案の場合大抵 3 配色以上は作るので、多めに配色データを作成すると良い。

また Illustrator の CS 6 以降は複数の アートボードを置けるので
それぞれのアートボードにそれぞれのレイヤーで配色毎に配置すると大変便利である。
レイヤーを分けロックしないと他の配色も自動選択ツールで
知らぬ間に変更されてしまうので、出来上がった图案毎に
別のレイヤー、別のアートボードという方法が望ましい！



アートボード を使用すると一枚のファイルから連続で移動的にプリントアウトや両面印刷等が可能となる！

またアートボードを作成した直後にメニューバーにプリセット項目が表示されるので
用紙のサイズを A4 等のコピー機での出力可能サイズに変更しておく。



この状態になった全体を囲み
クリッピングマスク！

